
「胎児発育不全の早産児における臍帯動脈の病理学的検討」に関するお知らせ

小児科では、当院で出生した患者さんの検体を用いた以下の研究を実施しています。
本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2015年1月1日から2015年12月31日の期間に埼玉医科大学総合医療センターで出生した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

胎児発育不全のあった児では成人期の心血管イベントの発症リスクが増加することが知られています。本研究では胎児発育不全のあった児では出生時から既に血管に異常があるのかどうかを調べることを目的にしています。

3. 研究期間

病院長の許可後～2027年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2022年1月1日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

病理部で保管されている臍帯標本を使用し、診療録から抽出した情報と組み合わせて解析を行います。この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、研究責任者である難波 文彦が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

胎児発育不全であると診断された患者さんおよび胎児発育不全でないと診断された患者さんの病理検査の際に生じた残余検体、検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学総合医療センター 小児科

研究責任者：小児科 医師 難波 文彦

研究実施者：小児科 医師 藤本 健志
研究実施者：小児科 医師 村上 未希子
研究実施者：小児科 医師 廣畑 晃司
研究実施者：小児科 医師 赤松 智久

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮 好文

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 小児科・教授 難波 文彦

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

電話：049-228-3727（水曜日を除く平日 9時～17時）

メールアドレス：nambaf “ AT ” saitama-med.ac.jp（“ AT ” を@に置き換えてください）

○研究課題名：胎児発育不全の早産児における臍帯動脈の病理学的検討

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター 小児科 難波 文彦